

一般社団法人磯子区区民利用施設協会

職員研修を行いました

開催日：平成29年11月9日・16日

人権研修

人権研修の内容について地域振興課 加藤係長に相談した際、各施設の共通する悩みとして、「認知症の症状が出ている方への対応がわからない」という意見が多く上がっていることがわかりました。

そこで今回は、専門の講師を迎え、認知症サポーター養成講座を研修として実施しました。

磯子地域ケアプラザ 天野主任ケアマネージャーの講義を聞き、認知症についての正しい知識を学ぶことができ、受講者にも好評の研修でした。

ケーススタディで実演していただいた、キャラバンメイトのみなさんの演技も素晴らしかったですね！



磯子区地域振興課
施設利用推進担当 加藤係長

キャラバンメイトさんによる寸劇がわかりやすく、楽しく勉強できた。

ある程度分かっているつもりでしたが、まだまだ理解が足りないことを自覚した。身近な問題としてより理解を深めたい。



受講者の声

理解はできたが、実行できるか不安がある。接し方のマニュアルがあると思う。



キャラバンメイトのみなさん



講師：磯子地域ケアプラザ
天野主任ケアマネージャー

個人情報保護研修

個人情報保護研修は毎年実施していますが、今回は平成29年5月に改正されたポイントを中心に、個人情報取り扱いにおける正しい知識と理解を深めました。

グループ討議後の発表では、講師も感心するような意見も出されるなど、職員・スタッフの個人情報保護に関する意識の高さがうかがえました。

難しいテーマの研修ですが、アンケートでも引き続き開催を望む声が多かったです。

個人情報保護法も毎年複雑になってきているので、研修は必要だ。

事業者が守るべき4つのルールの大切さをあらためて感じた。

施設で生じる問題に特化してシュミレーションをしてほしい。

Q&Aなど具体的な話に時間を多く取ってほしい。そのほうが理解が深まると思う。

受講者の声



講師：根岸地区センター
日下館長



グループでの討議。皆さん真剣です。



意見発表も行われました

磯子区区民利用施設協会では、研修を通し施設職員の知識・意識向上をはかり、利用者の皆様にとってより良い施設運営ができるよう努めていきます。